当チュートリアルは「**トライアル組織**」用です。
管理者ユーザーの操作を中心として、関係線の引き方を簡単に説明いたします。

1．はじめに

- トライアル組織への初回ログインについて
- トライアル組織を日本語表示へ変更する。
- Lightning ExperienceからSalesforce Classicへ変更する。

2．システム概要図

- Clustopoloのシステム概要図と用語説明

3．関係線の設定を行う

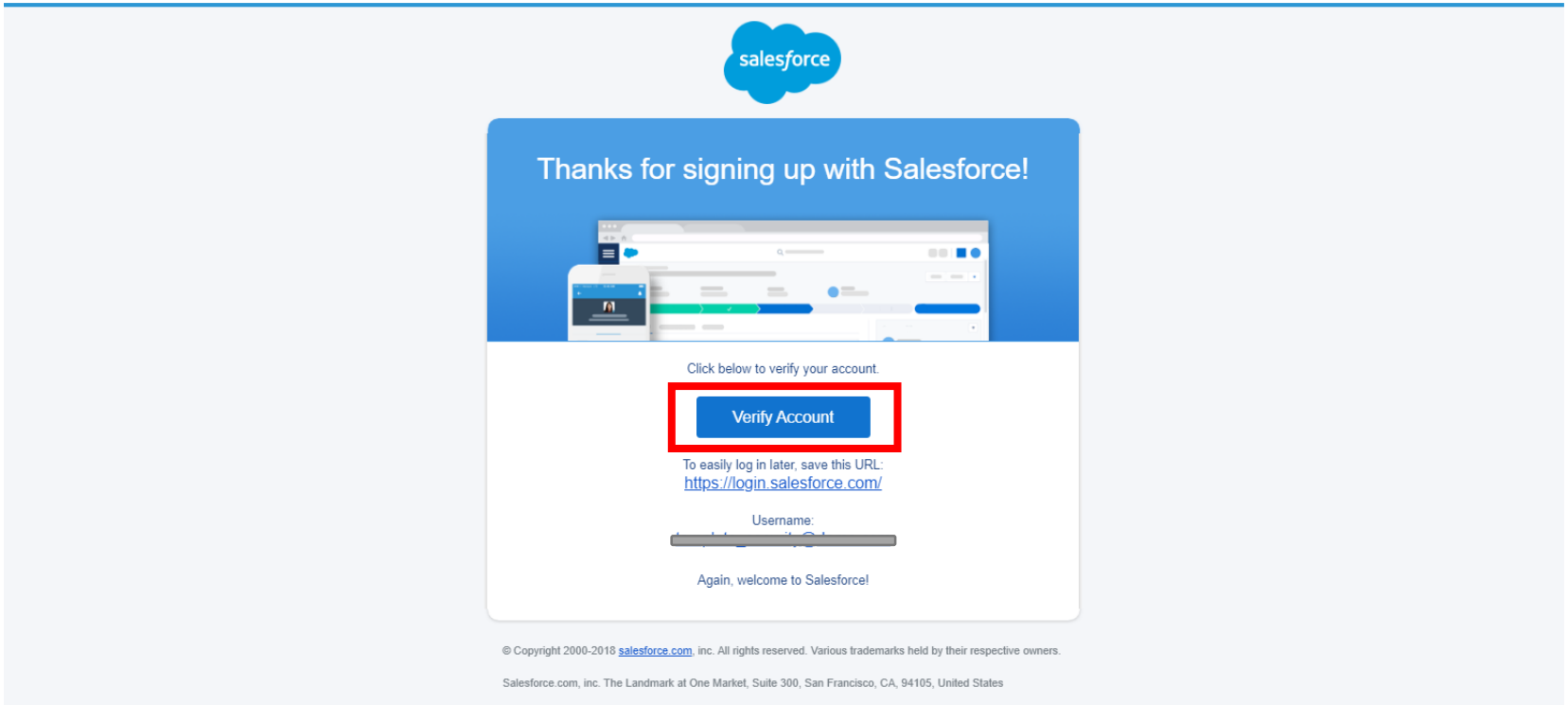
- ノード設定
- 関係設定
- 関係線作成
- 関係線確認

Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

はじめに

AppExchangeにてトライアル組織を作成する為に必要情報をご入力頂くと（※１）、入力したメールアドレス宛に招待メールが届きます。初めてトライアル組織にログインする際は、赤枠で括った「Verify Account」（※２）をクリックしパスワードを登録するとログインが可能になります。
なお、再度ログインする際は’https://login.salesforce.com’からアクセスし、トライアル組織を作成する際に入力したユーザ名と上記で登録したパスワードを入力することでログインすることができます。

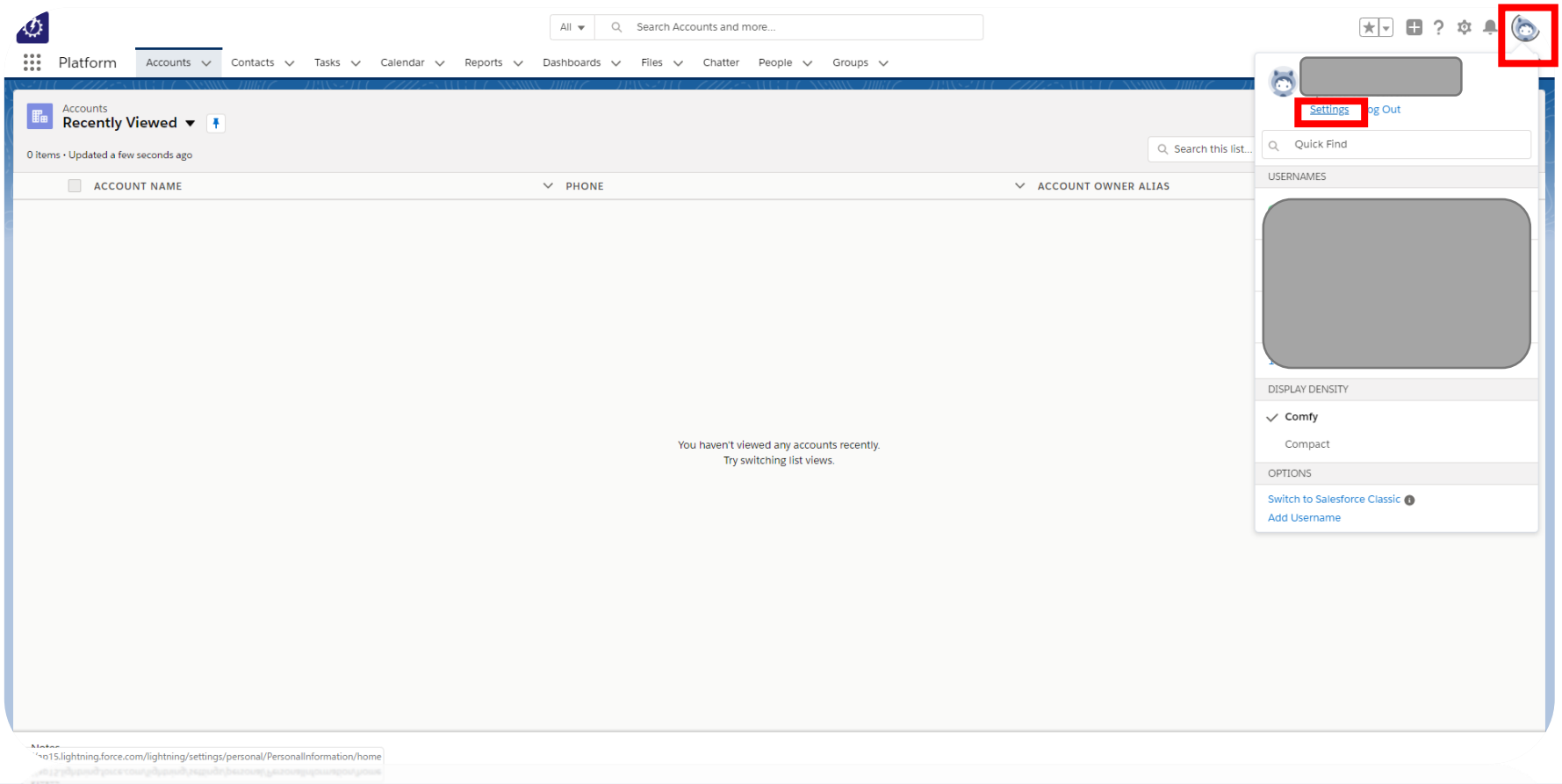
（※１）Salesforceアカウントをお持ちの方は「今すぐ入手」－「ログイン」－「トライアル組織にインストール」から、お持ちでない方は「今すぐ入手」－「ゲストとして続行」から必要情報を入力するとトライアル組織を作成できます。
（※２）「Verify Account」をクリックしたあとに開かれるパスワード登録画面は一度閉じてしまうと再び開くことが出来ず、Salesforceにログインすることが出来なくなります。ログインすることが出来なくなってしまった場合は、お手数ですがAppExchangeから再度トライアル組織を作成してください。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

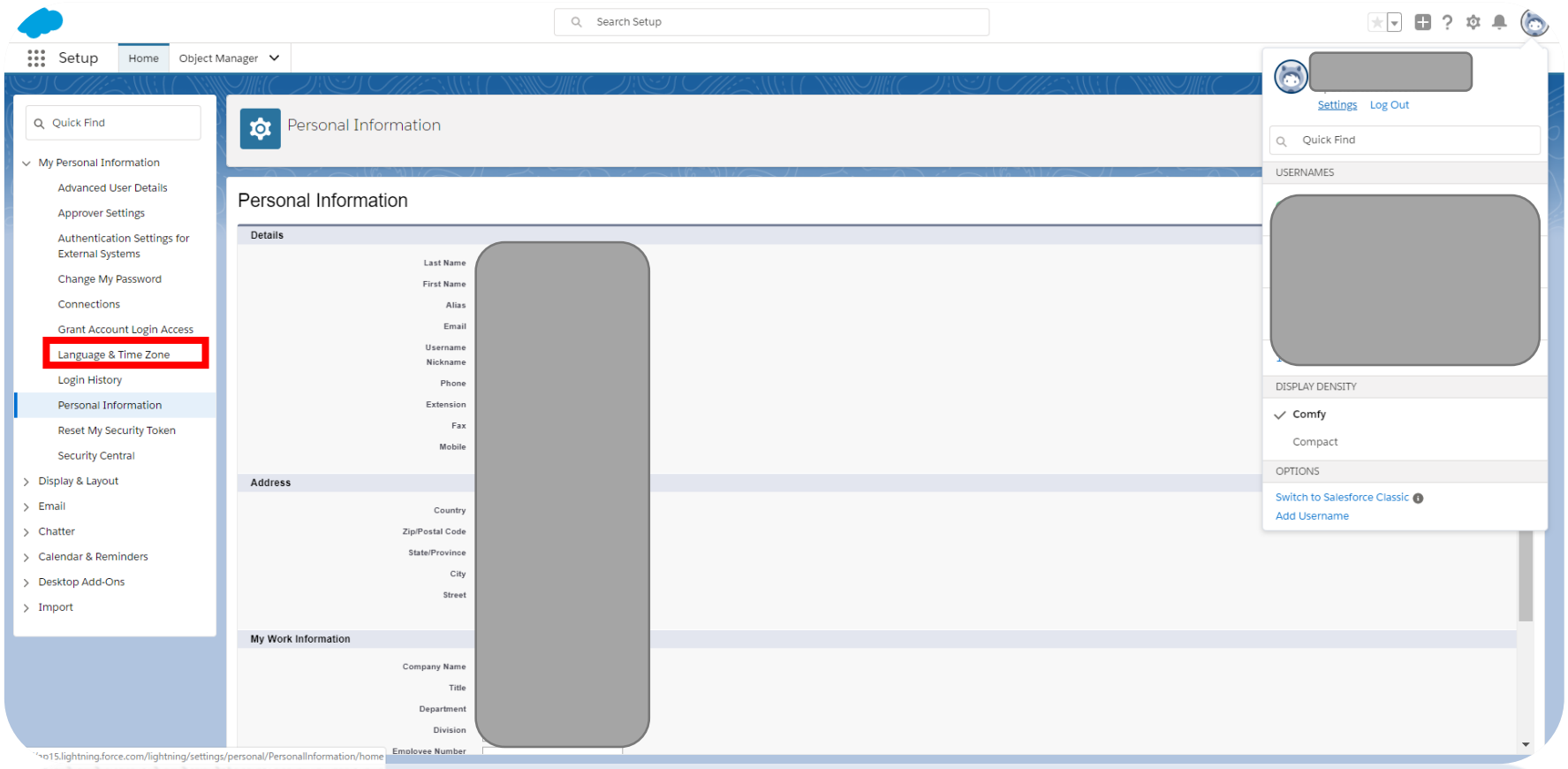
はじめに

AppExchangeより「トライアル組織」を作成し、登録したメールアドレスに送付されたURLからログインした際に表記が英語になっている場合は、日本語に変更することが出来ます。
以下手順に従い、設定を変更してください。
①画面右上の「アバター」－「Setting」をクリック。



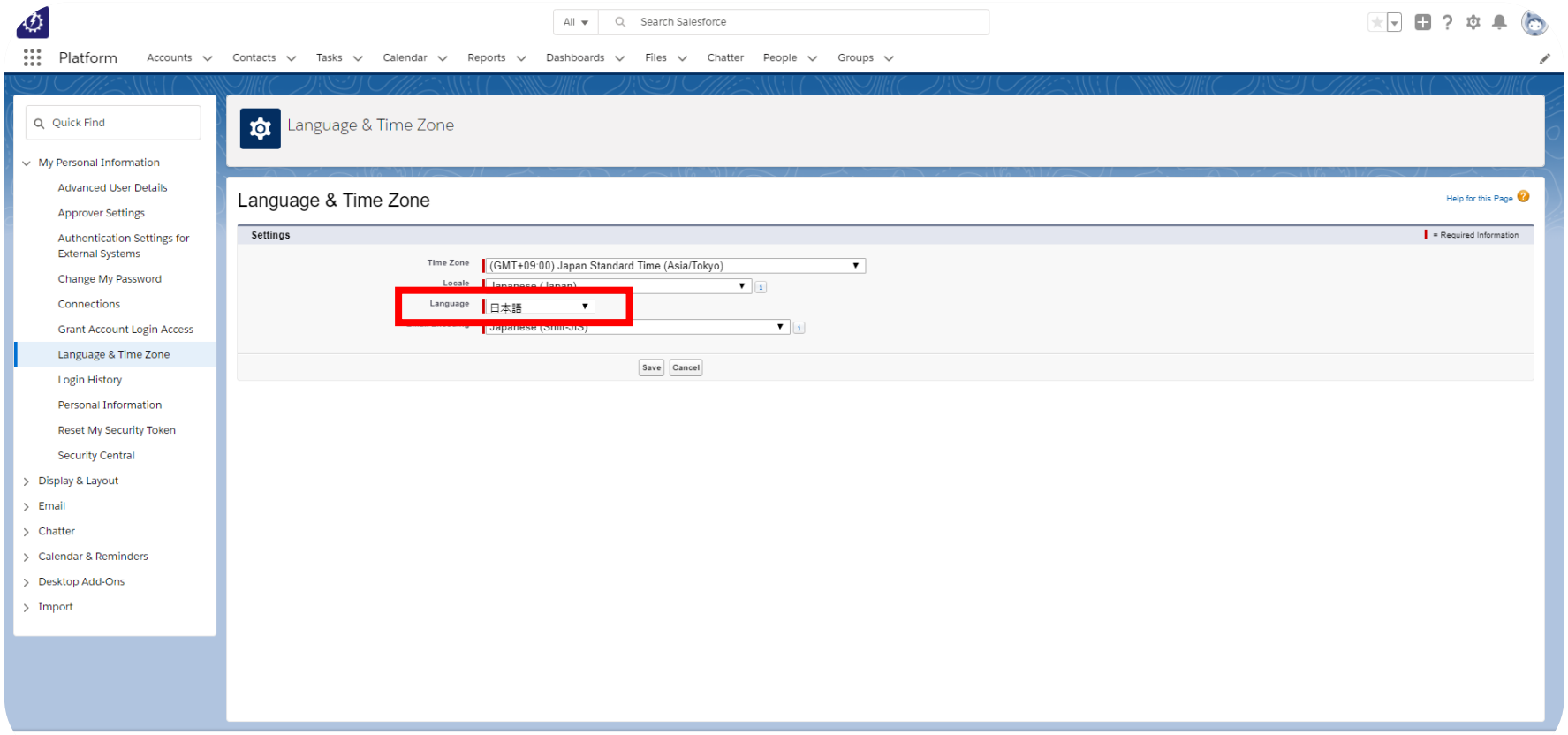
Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

②Setting画面が開くと、「Personal Information」の画面が開きます。
言語設定を変えるには、左端メニューバーより「Language & Time Zone」を選択します。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

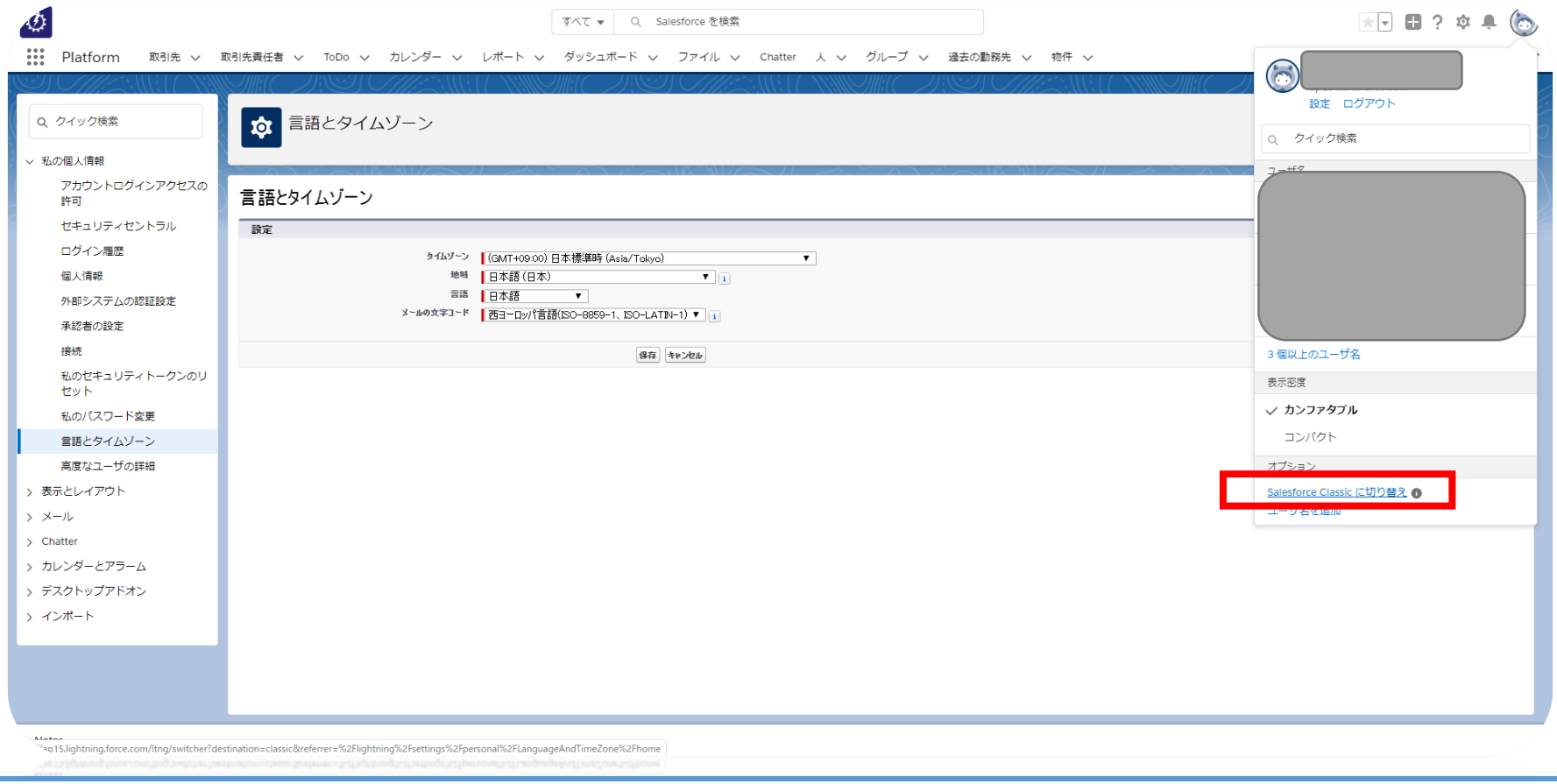
③「Language & Time Zone」を開き、「Language」を‘日本語’に変更し「Save」をクリックすると、Salesforceの表記が日本語に変更されます。
当該チュートリアルは日本語表記で説明を行っていきます。



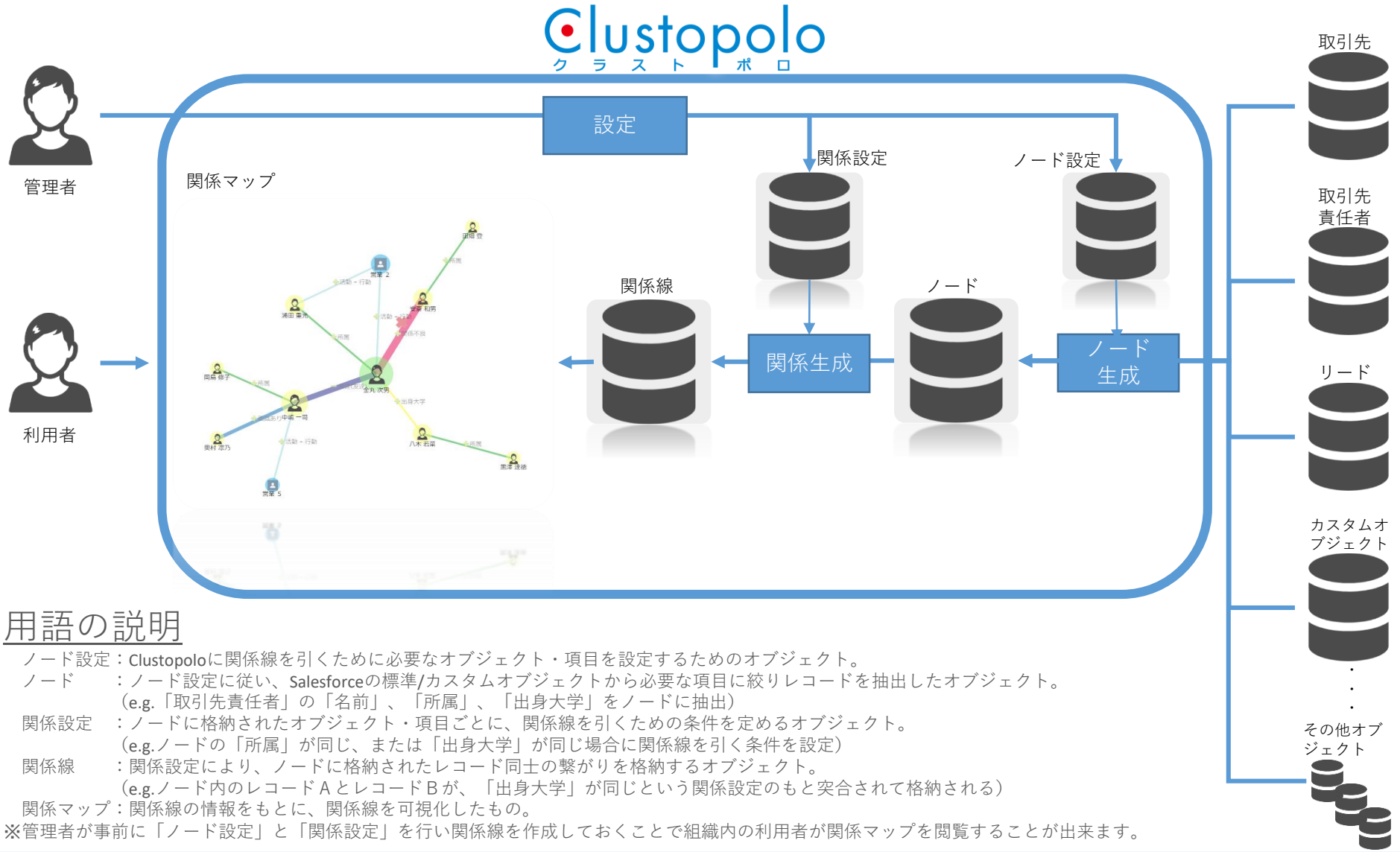
Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

次に、Clustopoloの推奨動作環境であるSalesforce Classicへ変更します。
・画面右上の「アバター」－「オプション」－「Salesforce Classic に切り替え」をクリックします。

以上で、事前準備は終了です。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.



用語の説明

ノード設定：Clustopoloに関係線を引くために必要なオブジェクト・項目を設定するためのオブジェクト。
ノード　　：ノード設定に従い、Salesforceの標準/カスタムオブジェクトから必要な項目に絞りレコードを抽出したオブジェクト。
（e.g.「取引先責任者」の「名前」、「所属」、「出身大学」をノードに抽出）
関係設定　：ノードに格納されたオブジェクト・項目ごとに、関係線を引くための条件を定めるオブジェクト。
（e.g.ノードの「所属」が同じ、または「出身大学」が同じ場合に関係線を引く条件を設定）
関係線　　：関係設定により、ノードに格納されたレコード同士の繋がりを格納するオブジェクト。
（e.g.ノード内のレコードAとレコードBが、「出身大学」が同じという関係設定のもと突合されて格納される）
関係マップ：関係線の情報をもとに、関係線を可視化したもの。
※管理者が事前に「ノード設定」と「関係設定」を行い関係線を作成しておくことで組織内の利用者が関係マップを閲覧することが出来ます。

Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

トライアル組織のClustopoloを利用する上で必要な初期データを作成します。
「Clustopoloデータ自動生成」タブから以下「データ自動生成」ページに遷移します。
初期データ作成には、「ノード自動生成」及び「関係自動生成」を実行します。設定内容については、後述の「ノード設定」及び「関係設定」で確認できます。
まずは「ノード生成実行」ボタンをクリックします。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

「ノード生成実行」をクリックするとノード生成ジョブが実行されます。
処理時間はレコード数によりますが、当環境下では数秒から数分程度で終了します。
ジョブが終了しましたら実行者が登録したメールアドレス宛に終了通知が届きます。
（「Clustopoloデータ自動生成」タブをクリックして画面再描写し、下記赤枠メッセージが消えることをもって終了を確認することも可能です。）



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

次に「関係生成実行」をクリックして関係線を作成します。
ノード生成と同じく処理時間はレコード数によりますが当環境下では
数秒から数分程度で終了します。
ジョブの終了は、ノード生成実行と同じ方法で確認できます。



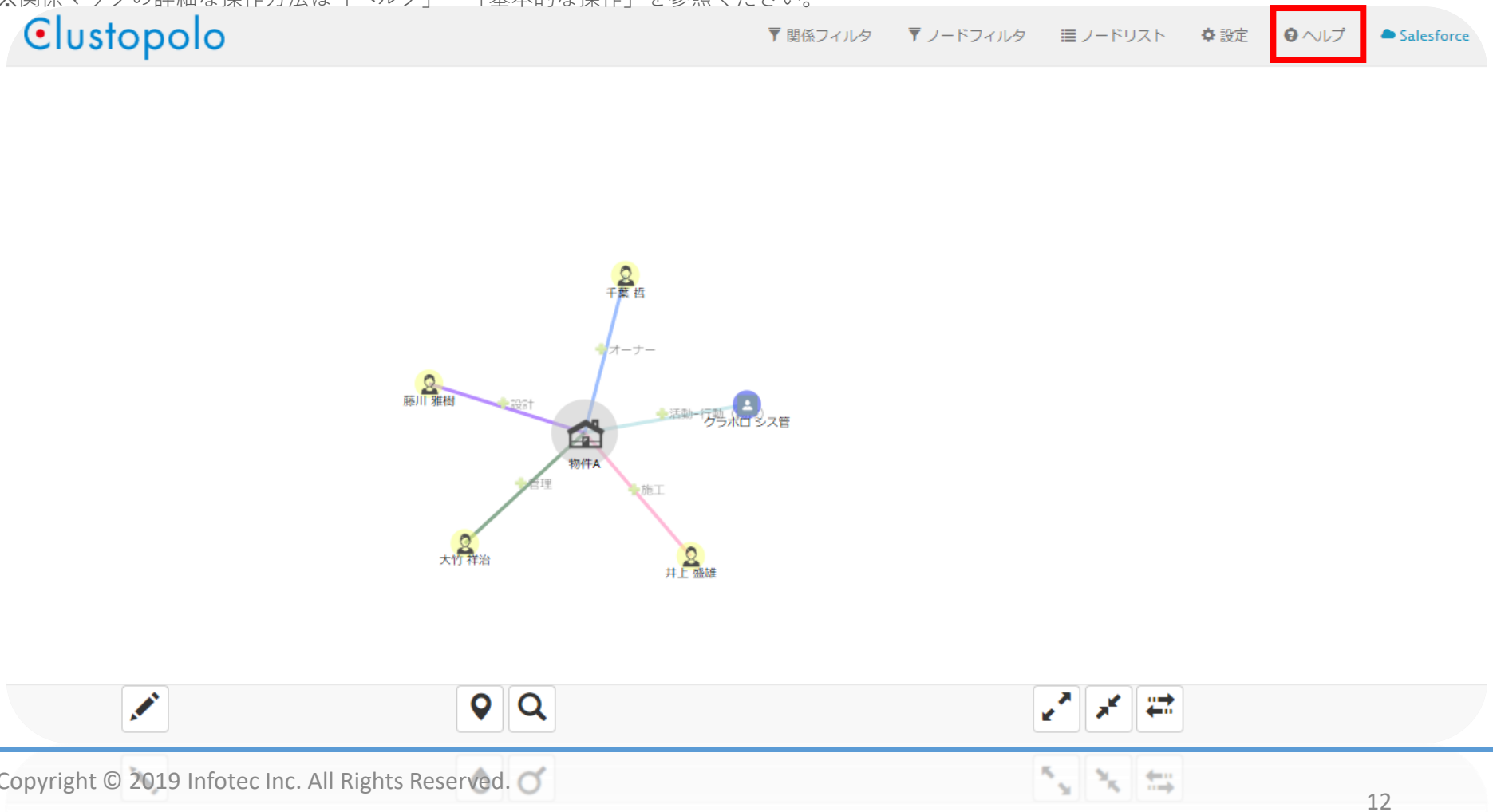
Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

初期状態では「取引先」、「取引先責任者」、「物件」、「Clustopolo設定」、「Clustopoloデータ自動生成」、「関係マップ」タブが表示されています。
まず「関係マップ」タブをクリックしてみましょう。



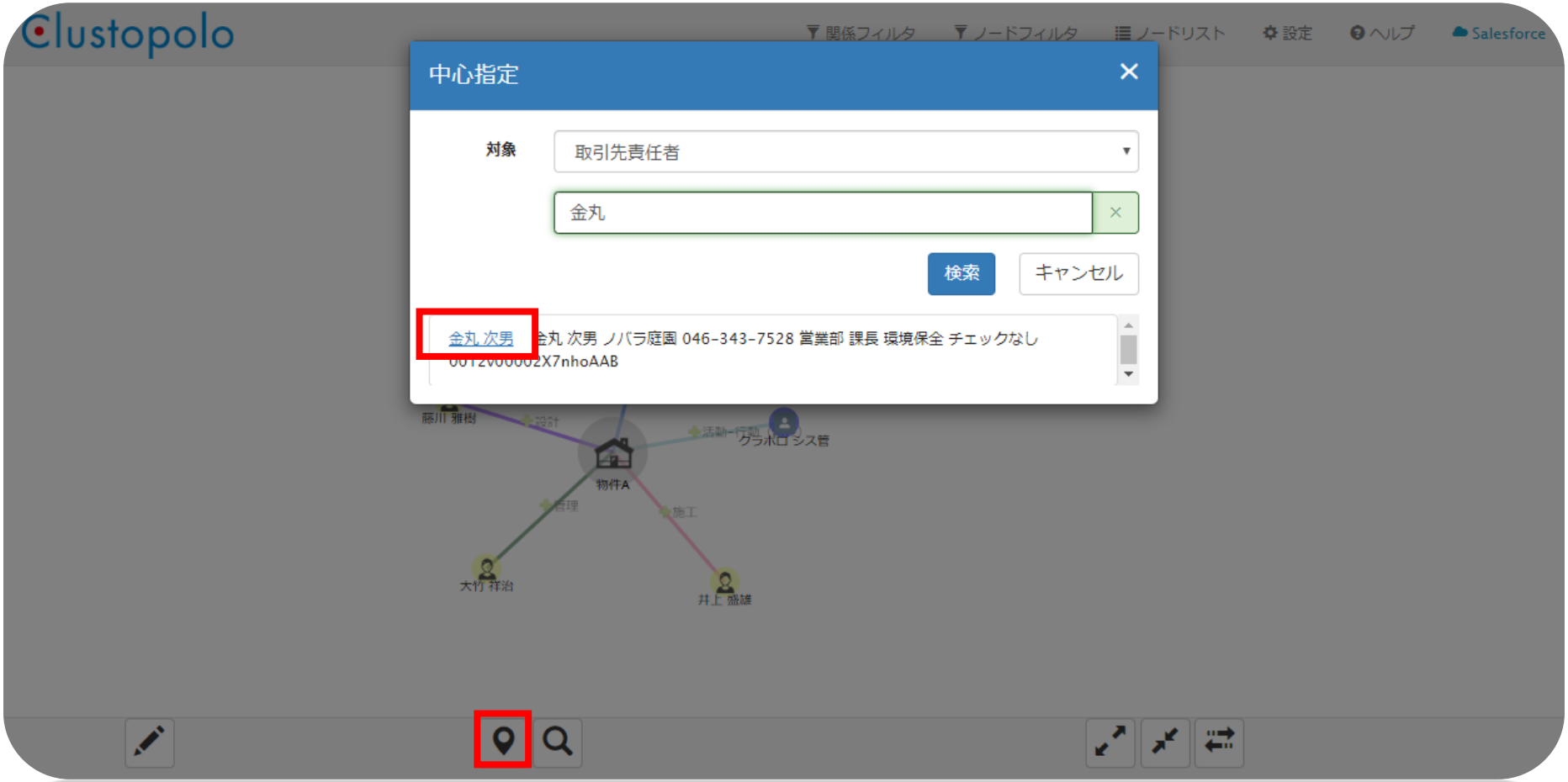
Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

ログインユーザを中心にした関係マップが開きます。
ノード（下記関係マップ中の丸い図形）をクリックするとノードの詳細情報が表示され、ダブルクリックをするとそのノードを中心とした関係線を描写する等、直感的な操作が可能です。
「トライアル組織」には多くの情報を登録済みです。まずは少し探索してみてください。
※関係マップのイメージがわかない方は、「機能制限トライアル」を先に試行することをお勧めします。
※関係マップの詳細な操作方法は「ヘルプ」ー「基本的な操作」を参照ください。



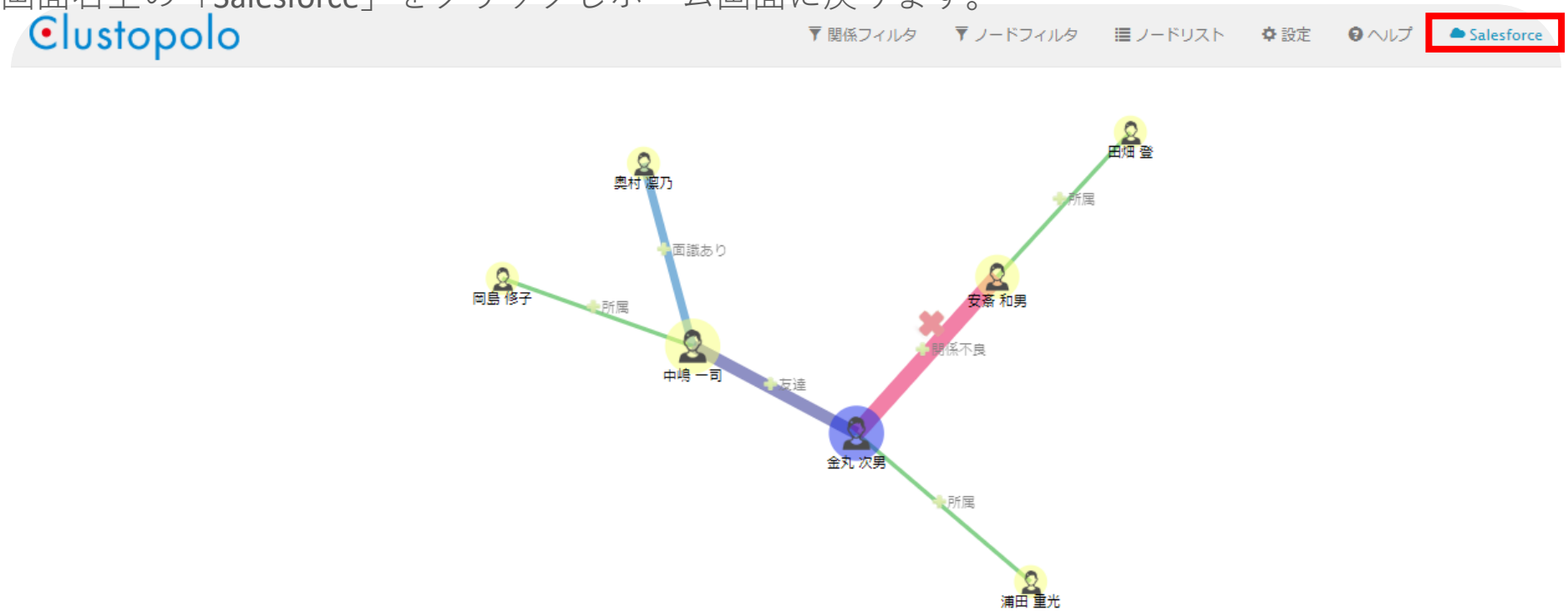
Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

関係線を追加する前に、まずは関係マップの中心を切り替えてみます。
画面下部にある「中心指定」ボタンをクリックし、中心指定ダイアログの「対象」に‘取引先責任者’、検索キーワードを‘金丸’とし「検索」ボタンをクリックすると‘金丸次男’さんが表示されますので、名前をクリックしてください。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

以下のような金丸さんを中心とした関係線が表示されます。
それでは、新たな線**‘出身大学’**と**‘活動-行動’**線を追加してみましょう。
‘出身大学‘線は出身大学が同じ人同士を繋ぎ、**‘活動-行動’**線は営業担当が過去に行動を起こした履歴を繋ぐ線となります。まずは**‘出身大学’**を追加してみましょう。
画面右上の「Salesforce」をクリックしホーム画面に戻ります。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

「Clustopolo設定」タブをクリックします。
Clustopoloの関係線に関わる設定は全てこの「Clustopolo設定」で行います。
ではまず、ノード「取引先責任者」に‘出身大学’を追加しましょう。
「ノード設定」タブから「取引先責任者」をクリックします。



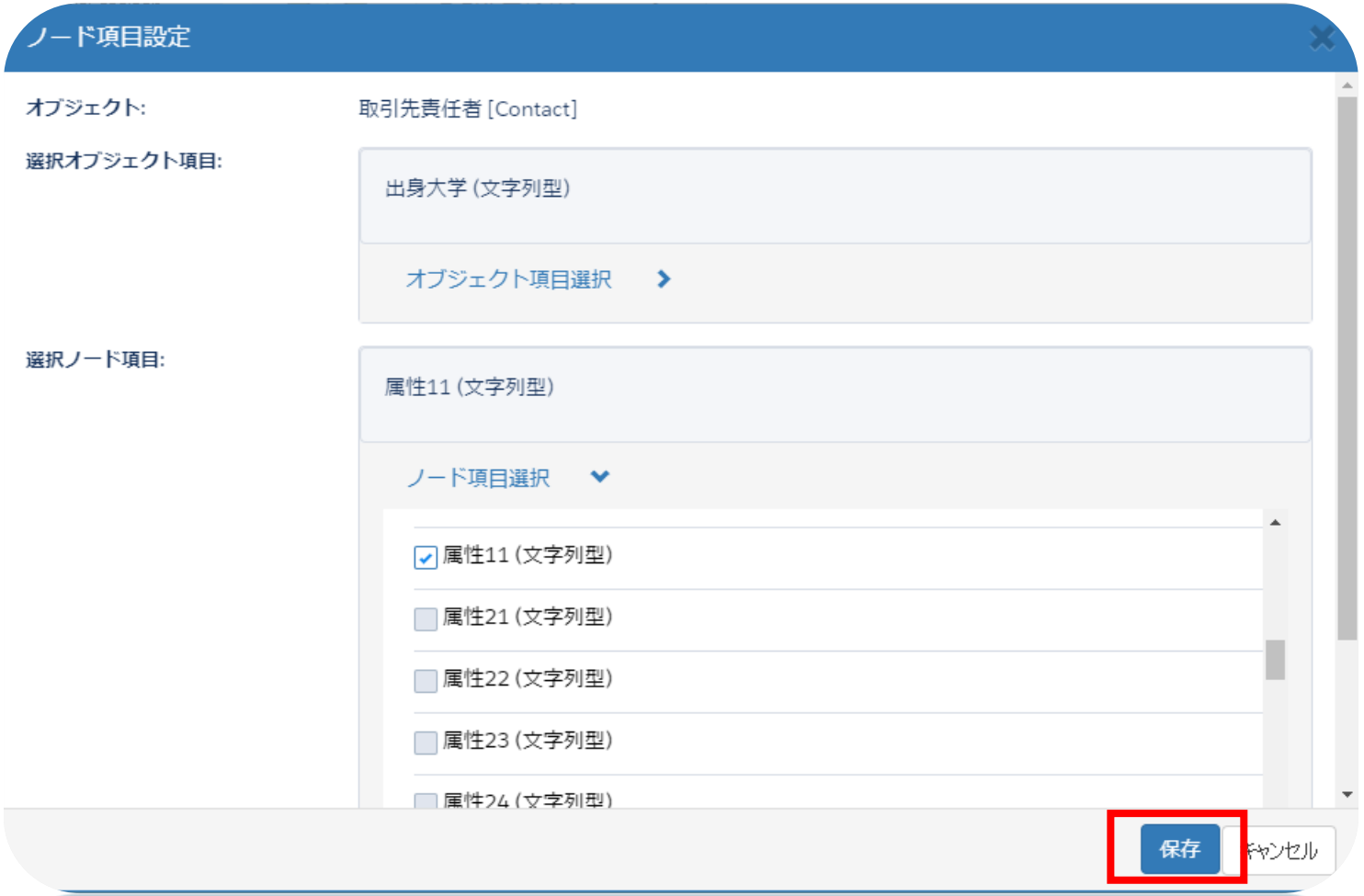
Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

以下では「取引先責任者」の項目をノードに定義している様子が確認できます。
現在は‘出身大学’はノードに存在しないので、項目を追加します。
「＋項目設定追加」をクリックしてください。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

「選択オブジェクト項目」にて‘出身大学（文字列型）’を選択し、
「選択ノード項目」にて‘属性１１（文字列型）’を選択して保存をクリックします。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

以下のように、「出身大学」の定義が完了しました。
それでは次に関係設定を行っていきます。
「戻る」をクリックしてください。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

「関係設定」タブを選択し、「＋新規関係設定」をクリックしてください。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

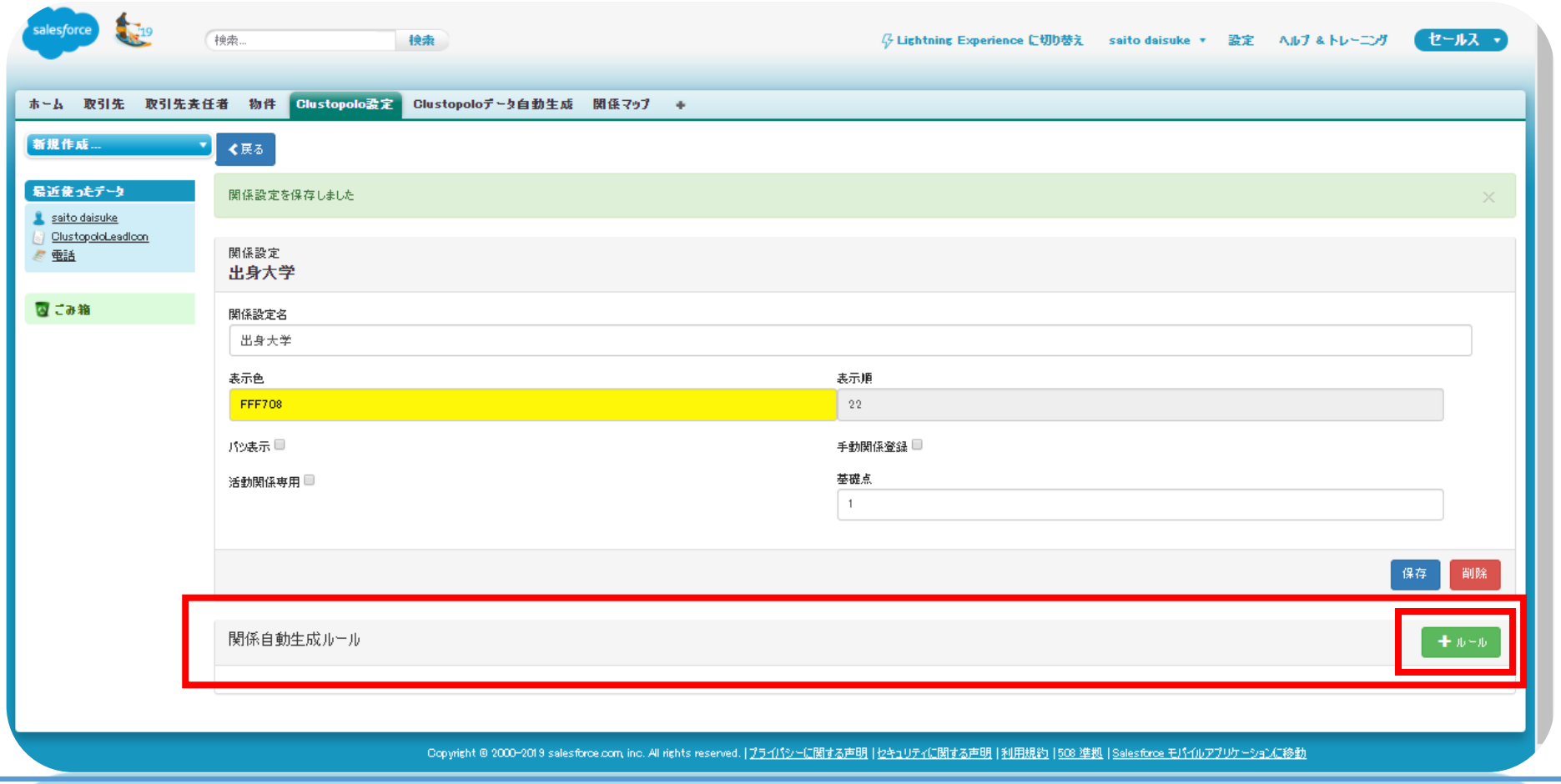
関係設定
(出身大学)

「関係設定名」に‘出身大学’と入力し、「表示色」に当該関係線の色を指定します。
この設定により、関係マップに表示される際の表示名・色が決定されます。
入力したら「保存」をクリックします。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

「関係自動生成ルール」枠が追加で表示されるようになります。
「関係自動生成ルール」の「＋ルール」ボタンをクリックし、ルールを追加します。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

「関係自動生成ルール情報」を入力します。
「ルール名」に‘出身大学が同じ’、「対象元ノード／対象先ノード」に‘取引先責任者’を選択し、
「保存」をクリックしてください。



「対象オブジェクト選択」をクリックするとオブジェクト一覧が表示されるので、取引先責任者をクリック。

Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

続いて、関係線を結ぶための条件を設定していきます。
「関係自動生成条件」の「＋条件」をクリックしてください。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

「関係自動生成条件情報」ダイアログが表示されますので、以下図のように入力してください。
以下例は「**ノードの中に定義した取引先責任者の項目'出身大学'が同じノード同士を繋げる関係線を引く**」、という条件となります。入力が終わりましたら、「保存」をクリックしてください。
なお、条件は複数件登録することが出来ます。条件を追加するには、再度「関係自動生成条件」の「＋条件」ボタンを押し、「関係自動生成条件情報」を入力して保存します。追加された条件はAND条件となります。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

条件を追加し終えると以下のようになります。
これにより、**‘出身大学が同じノードを繋げる’**が実現できます。
それでは、関係線を実際に引いてみましょう。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

「Clustopoloデータ自動生成」タブから以下「データ自動生成」ページに遷移します。
「ノード自動生成」では、前段で実施した「ノード設定」によりノードを作成します。
「関係自動生成」では、前段で実施した「関係設定」により関係線を作成します。
まずは「ノード生成実行」ボタンをクリックします。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

「ノード生成実行」をクリックするとノード生成ジョブが実行されます。
処理時間はレコード数によりますが、当環境下では数秒から数分程度で終了します。
ジョブが終了しましたら実行者が登録したメールアドレス宛に終了通知が届きます。
（「Clustopoloデータ自動生成」タブをクリックして画面再描写し、下記赤枠メッセージが消えることをもって終了を確認することも可能です。）



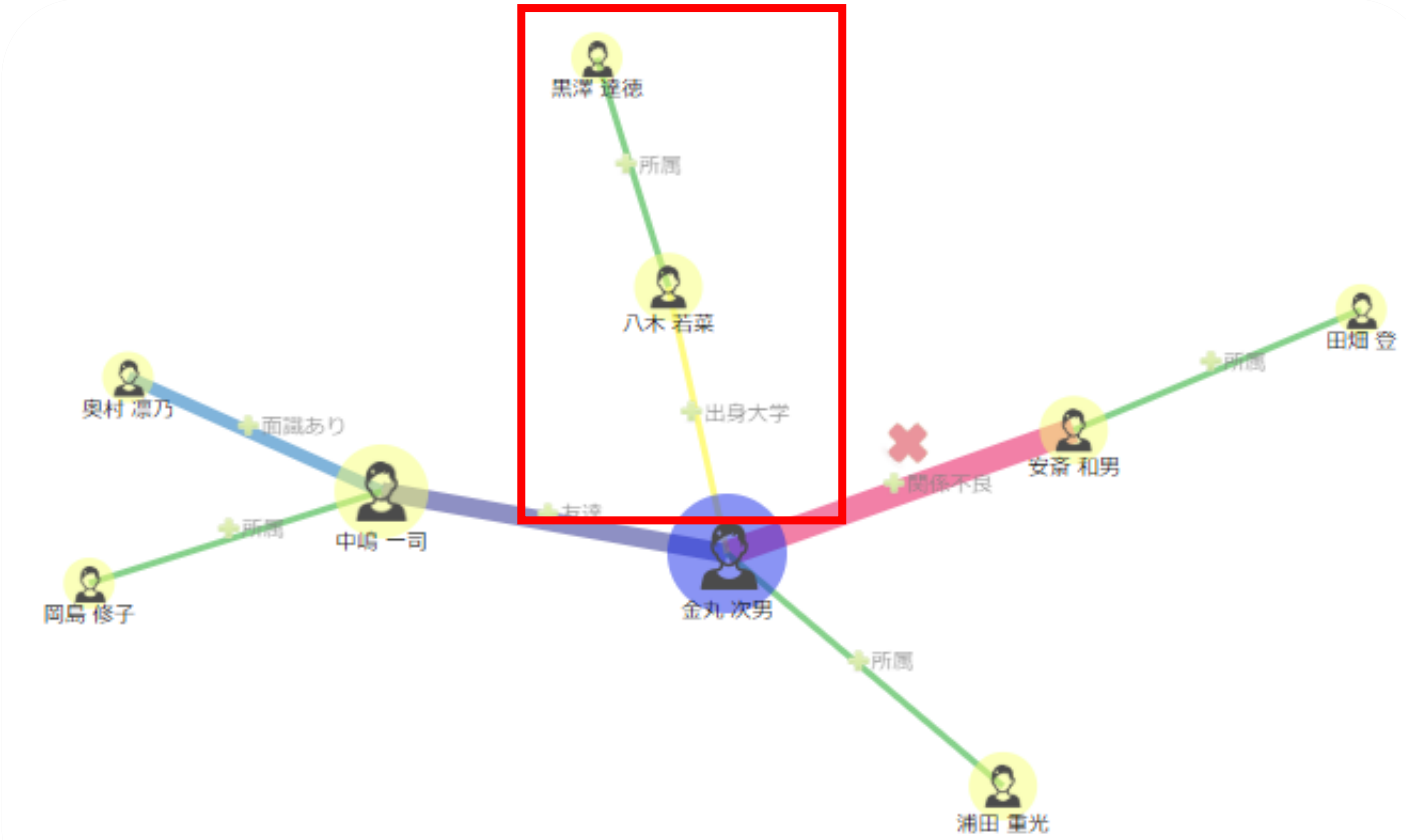
Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

次に「関係生成実行」をクリックして関係線を作成します。
ノード生成と同じく処理時間はレコード数によりますが当環境下では
数秒から数分程度で終了します。
ジョブの終了は、ノード生成実行と同じ方法で確認できます。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

それでは関係線を確認してみましょう。
先ほどの‘金丸次男’さんを再度表示してみると、以下のように出身大学の関係線が追加されているのが分かります。
なお、Clustopoloは中心指定したノードから二つ先までノードが表示される仕様になっているため、出身大学で繋がった八木さんと、八木さんと所属で繋がっている黒澤さんまで表示されます。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

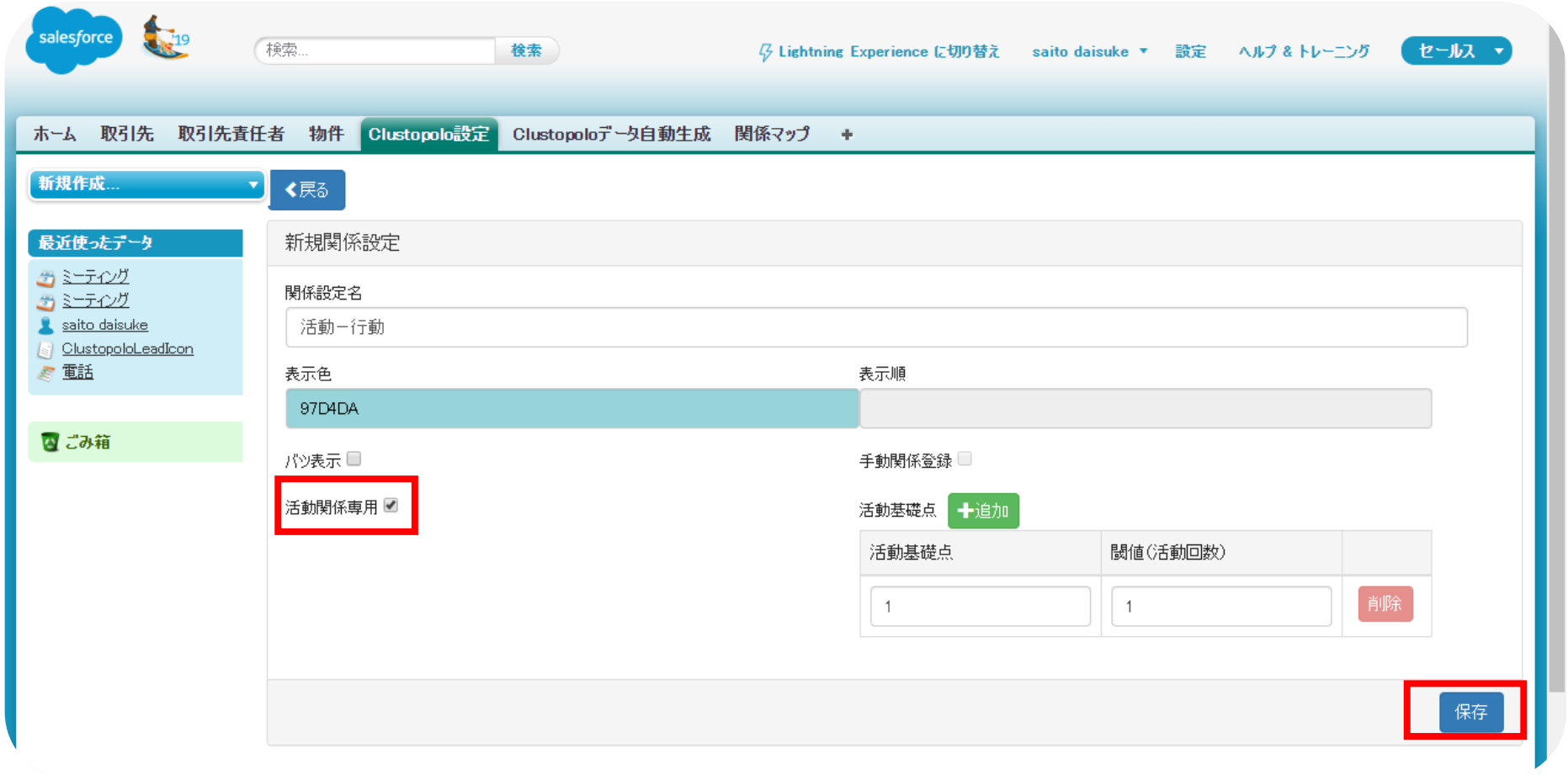
それでは次に活動線を引いてみます。
活動線は、Salesforceの「ToDo」もしくは「行動」に登録されている情報を可視化するものになります。今回は「行動」をもとに活動線を引いてみます。当環境にはすでに下記のように「行動」が登録されています。
これを可視化してみましょう。



アクション	件名	名前	関連先	期日	状況	優先度	任命先(別名)	最終更
編集 | 削除	ミーティング	金丸 次男		2019/08/23 15:00			営業2	2019/09/
編集 | 削除	ミーティング	中嶋 一司		2019/08/19 12:00			営業5	2019/09/
編集 | 削除	ミーティング	浦田 重光		2019/08/19 13:00			営業2	2019/09/
編集 | 削除	電話	金丸 次男		2019/08/23	完了	中	営業2	2019/09/
編集 | 削除	電話	河上 一夫		2019/01/10 17:00			営業6	2019/09/
編集 | 削除	電話	河上 一夫		2019/01/10 17:00			営業7	2019/09/
編集 | 削除	電話	河上 一夫		2019/01/10 17:00			営業8	2019/09/

Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

出身大学の関係設定と同様に「Clustopolo設定」－「関係設定」－「＋新規関係設定」より以下のように関係設定（関係設定名は「活動－行動」）を行います。
出身大学の関係設定時と異なり、「活動関係専用」のチェックボックスをONにします。
入力が終わりましたら「保存」をクリックします。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

「関係自動生成ルール」が表示されるので、「＋ルール」をクリックしてください。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

今回は、「ユーザーが取引先責任者またはリードに対して行った活動を可視化」したいと思います。
この場合、対象元ノードは「ユーザ（任命先/同行者）」、対象先ノードは「取引先責任者」/リード」とし、その他項目も以下の通り設定し、保存ボタンをクリックしてください。
※ルール名は「過去５年間に活動（行動）したリード／取引先責任者」と入力ください。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

出身大学を追加した際と同じように、「関係自動生成条件」欄が表示されますので、「＋条件」ボタンをクリックし、表示された「関係自動生成条件情報」画面に、以下の通り入力し「保存」ボタンをクリックしてください。



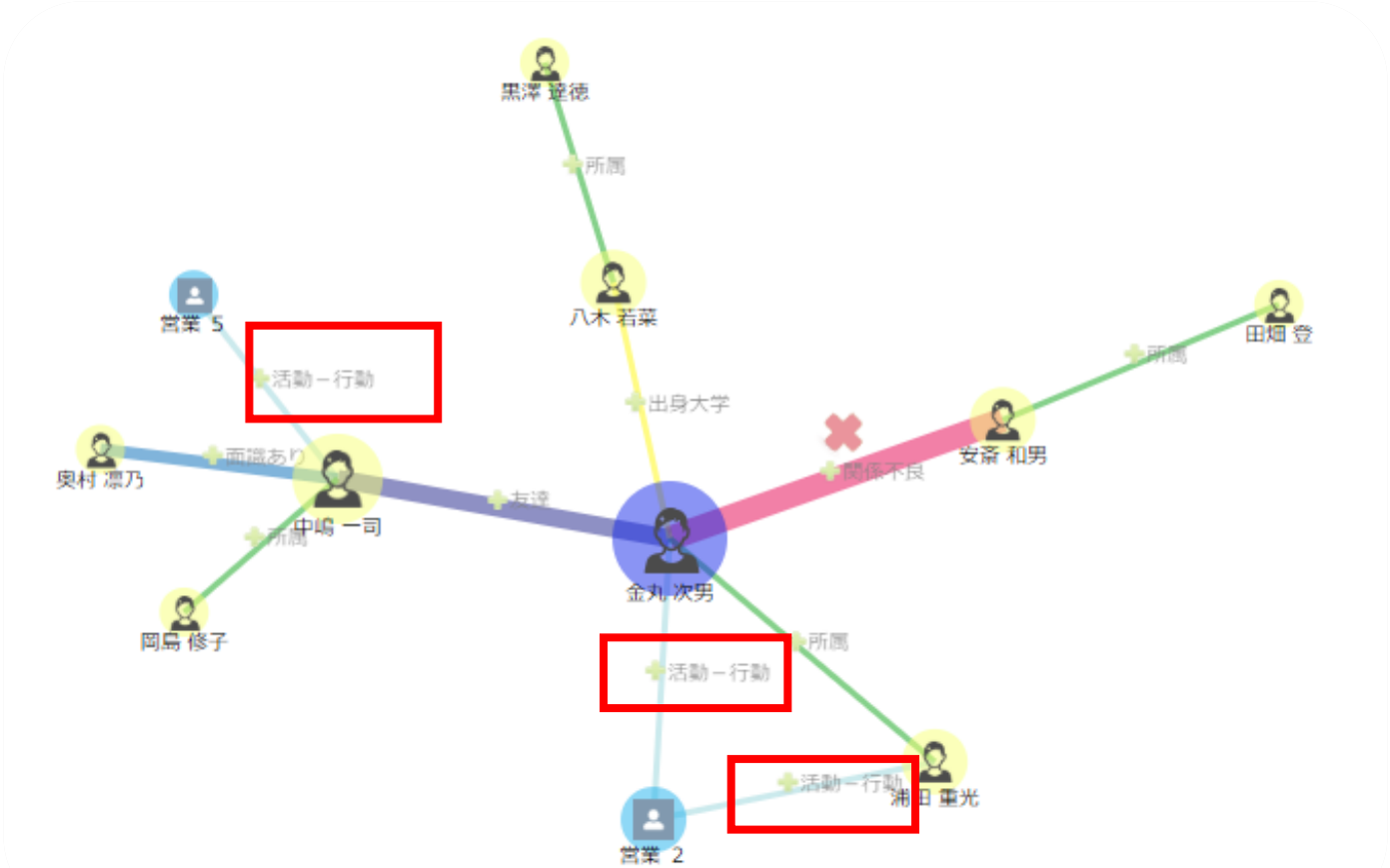
Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

活動線に関わる関係設定が完了しました。
出身大学の関係線を作成した時と同様に関係線を作成（「Clustopoloデータ自動生成」ー「ノード生成実行」/「関係生成実行」を実施。P24~参照）したのちに、「関係マップ」から‘金丸次男’さんを中心指定した関係マップを開いてみましょう



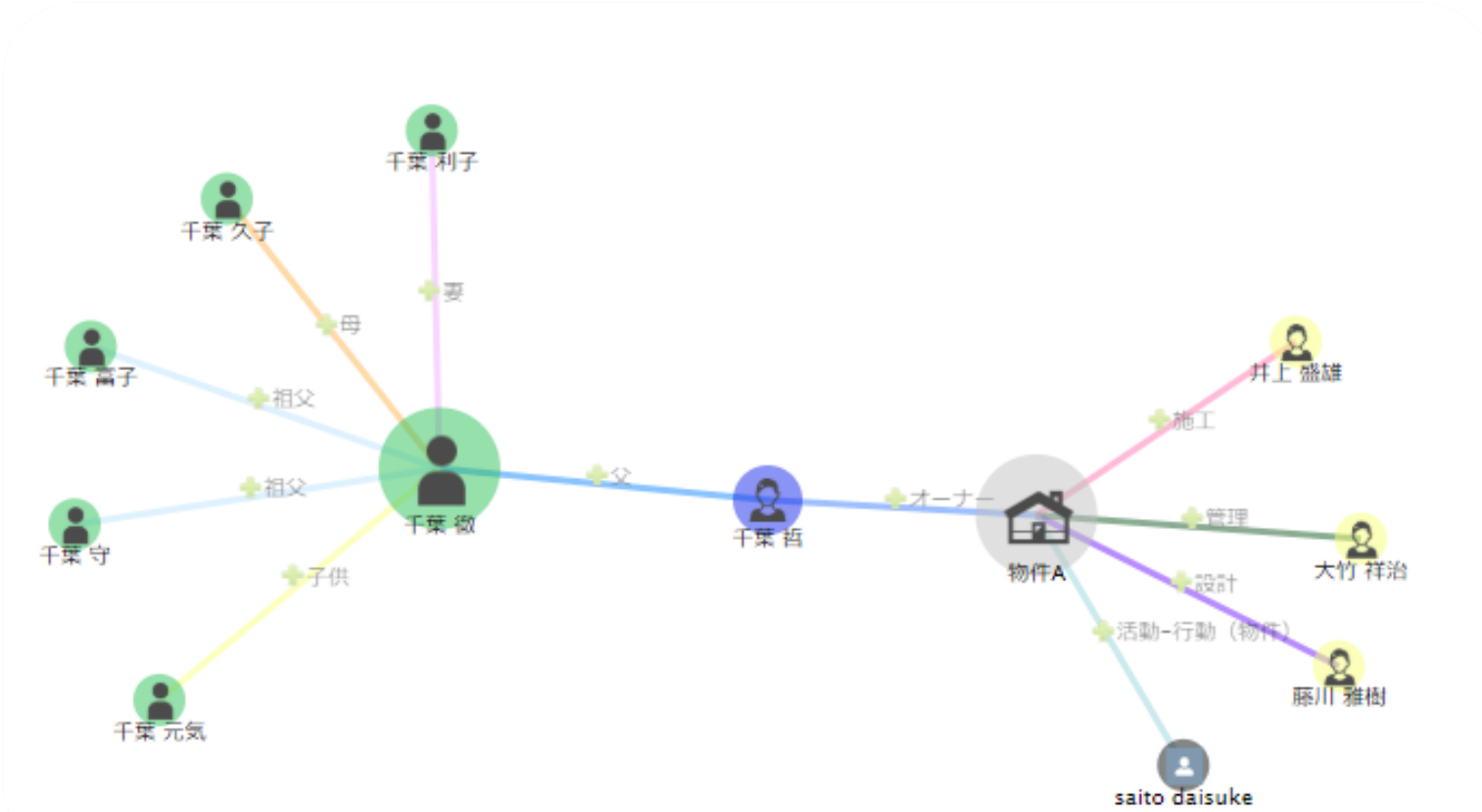
Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

出身大学の関係線に加えて、‘活動-行動’線が加わりました。
‘金丸次男’さんに於いては、ユーザ（営業５、営業２）が様々な関係性（友人関係や所属）のもと接触を試み行動を起こしていることが可視化されました。
このように様々な繋がりが可視化され、新たな繋がりの発見やターゲットの絞り込みが出来るようになります。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

もう一つ関係線を見てみましょう。
「関係マップ」－「中心指定」－「取引先責任者」から‘千葉哲’さんを選択してみてください。
このように、Clustopoloは人同士の繋がり以外にも、「物件」などあらゆるデータの繋がりを可視化することが出来ます。



Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.

トライアル組織版のチュートリアルは以上になります。

導入に関するご相談は以下サイトよりお問い合わせください。

https://www.clustopolo.jp

Thank you



Connection beyond the Future!

Copyright © 2019 Infotec Inc. All Rights Reserved.